

報道各位

2025年3月28日 株式会社インプレス

デジタル技術の活用で変わる"シン・物流"の姿がここに!

『シン・物流 AIとロボットが拓くデジタル時代のロジスティクス』発

行!

DIGITAL X BOOKシリーズ第3弾

インプレスグループでIT関連メディア事業を展開する株式会社インプレス(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:高橋隆志)は、『シン・物流 AIとロボットが拓くデジタル時代のロジスティクス』(著者:鈴木邦成/中村康久)をインプレス NextPublishingより発行いたします。

『シン・物流 AIとロボットが拓くデジタル時代のロジスティクス』

https://nextpublishing.jp/isbn/9784295603757



著者:鈴木 邦成/中村 康久

小売希望価格:電子書籍版 1.000円(税別)/印刷書籍版 1,200円(税別)

電子書籍版フォーマット:EPUB3

印刷書籍版仕様:B5/モノクロ/本文126ページ

ISBN:978-4-295-60375-7 発行:インプレス NextPublishing

<<発行主旨・内容紹介>>

私たちの暮らしにおいてEC(電子商取引)サイトは必要不可欠な存在です。そして、選んだ商品を手元に届ける物流の重要性が高まっています。しかし、労働人口の減少や即時配送・再配達による業務負荷の増大、CO2排出削減など、物流業界は多くの課題を抱えています。これらの解決策として注目されているのが、AI(人工知能)、IoT(モノのインターネット)、5Gなどのデジタル技術を活用した物流DX(デジタルトランスフォーメーション)です。

本書では、物流業界の新たな姿を「シン・物流」と定義し、物流DXがどのように物流システムを高度化し、暮らしを支えるのかを、「輸配送・保管・在庫管理・荷役・物流加工・輸送包装」の領域に分けて解説します。 ※本書は、経営・社会課題をデジタル技術で解決するDXをテーマに、『DIGITAL X(デジタルクロス)』の連載をまとめ、再編したものです。

(インプレス NextPublishing は、株式会社インプレスR&Dが開発したデジタルファースト型の出版モデルを承継し、幅広い出版企画を電子書籍+オンデマンドによりスピーディで持続可能な形で実現しています。)

<<目次>>

- 第1章 輸配送領域における課題解消のためのデジタル導入
- 1.1 デジタル時代が求めるシン・物流の4つの基本領域
- 1.2 トラックドライバーの働き方改革(2024年問題)における長距離輸送の問題を中継輸送で解く
- 1-3 ラストワンマイルを支える宅配便のデジタル化
- 1-4 モーダルシフト(複合一貫)輸送に不可欠な無人搬送フォークリフト
- 1-5 共同輸送の効率を物流システムの共同運用でさらに高める
- 第2章 保管・在庫管理における課題解消のためのデジタル導入
- 2.1 物流現場を"コネクテッド"に変える携帯電話技術
- 2-2 在庫を可視化し庫内業務の効率を高めるロケーション管理
- 2-3 庫内作業を無人化する自動運転フォークリフト(AGF)の活用とシン・WMSの必要性
- 2-4 循環棚卸を自動化するロジスティクスドローンと屋外活用に向けたハイウェイ構想
- 2-5 サプライチェーン戦略を左右するAI需要予測の進化
- 第3章 荷役・物流加工領域における課題解消のためのデジタル導入
- 3-1 輸送効率を高めるパレットの位置をデジタルで可視化する
- 3-2 検品の省人化・自動化はバーコードからICタグ・画像認識に
- 3-3 ピッキング作業の効率をデジタル技術が高める
- 3-4 円滑な物流を支える仕分け作業のデジタル化が進展
- 3-5 物流センターの事務作業時間を増やす伝票処理をRPAで自動化
- 第4章 輸送包装の課題解消のためのデジタル導入
- 4-1 自動梱包機へのAI活用で自動化・ロボット化が加速
- 4-2 定温輸送ニーズの高まりがトレーサビリティの高度化を求める
- 4-3 工場間輸送への「通い箱」利用の効果をトレーサビリティが高める
- 4-4 梱包サイズの標準化が宅配ボックス活用や新たなビジネスモデルにつながる
- 4-5 共同物流に向け梱包統一を図るフィジカルインターネット構想
- 4-6 医薬品物流におけるドローン配送の活用

<<著者紹介>>

鈴木 邦成(すずき くにのり)

日本大学教授、物流エコノミスト。博士(工学)(日本大学)。早稲田大学大学院修士課程修了。日本ロジスティクスシステム学会理事、日本SCM協会専務理事、日本物流不動産学研究所アカデミックチェア。ユーピーアールの社外監査役も務める。専門は、物流・ロジスティクス工学。主な著書に『物流DXネットワーク』(中村康久との共著、NTT出版)『トコトンやさしい物流の本』『シン・物流革命』(中村康久との共著、幻冬舎)などがある。

中村 康久(なかむら やすひさ)

工学博士(東京大学)。技術コンサルタント。戸田建設顧問、ミライトワンまちづくりDXプロジェクト技師長、他複数企業の顧問、アドバイザー。日本SCM協会普及委員長。NTT電気通信研究所、ドコモUSA、NTTドコモ、ユーピーアール株式会社を経て現職。麻布高校卒業後、東京大学工学部計数 工学科卒業。元東京農工大学大学院客員教授、放送大学講師。主な著書に『WirelessData Services-Technology, Business model and Global market』(英文、ケンブリッジ大学出版)、『スマートサプライチェーンの設計と構築』(鈴木邦成との共著、白桃書房)、『物流DXネットワーク』(鈴木邦成との共著、NTT出版)、『シン・物流革命』(鈴木邦成との共著、幻冬舎)などがある。

<<販売ストア>>

電子書籍:

Amazon Kindleストア、楽天koboイーブックストア、Apple Books、紀伊國屋書店 Kinoppy、Google Play Store、honto電子書籍ストア、Sony Reader Store、BookLive!、BOOK☆WALKER

印刷書籍:

Amazon.co.jp

- ※ 各ストアでの販売は準備が整いしだい開始されます。
- ※ 全国の一般書店からもご注文いただけます。

<<DIGITAL X BOOKシリーズについて>>

本シリーズは、NextPublishingメソッドを用いて発行しています。経営課題や社会課題をデジタル技術を使って解決するDX(デジタルトランスフォーメーション)への取り組みをテーマに事例や知見、関連サービスなどを届けるメディア『DIGITAL X(デジタルクロス)』に掲載された連載をまとめ、加筆・修正を加えたものです。



DIGITAL X BOOK

【株式会社インプレス】https://www.impress.co.jp/

シリーズ累計8,000万部突破のパソコン解説書「できる」シリーズ、「デジタルカメラマガジン」等の定期雑誌、IT 関連の専門メディアとして国内最大級のアクセスを誇るデジタル総合ニュースサービス「ImpressWatchシリーズ」等のコンシューマ向けメディア、「IT Leaders」をはじめとする企業向けIT関連メディアなどを総合的に展開・運営する事業会社です。IT関連出版メディア事業、およびデジタルメディア&サービス事業を幅広く展開しています。

【インプレスグループ】 https://www.impressholdings.com/

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:松本大輔、証券コード:東証スタンダード市場9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

[NextPublishing]

NextPublishingは、インプレスR&Dが開発した電子出版プラットフォーム(またはメソッド)の名称です。電子書籍と印刷書籍の同時制作、プリント・オンデマンド(POD)による品切れ解消などの伝統的出版の課題を解決しています。これにより、伝統的出版では経済的に困難な多品種少部数の出版を可能にし、優秀な個人や組織が持つ多様な知の流通を目指しています。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社インプレス : NextPublishing推進室

E-mail: np-info@impress.co.jp